



河回村 (ハフェマウル)

河回村は安東市に位置し、朝鮮時代の社会構造や伝統的な儒教的両班（ヤンバン）文化が残された民俗村です。2010年8月、慶州市の良洞村（ヤンドンマウル）とともに「韓国の歴史村：河回と良洞」としてユネスコ世界文化遺産に登録され、韓国の歴史と文化に触れられる場所として注目されています。



世界の地域から 慶尚北道（韓国）



東宮と月池

南北朝時代統一新羅の太子が居住した別宮の宮殿跡が慶州市にあります。臨海殿（写真）は宴会や会議、貴賓をもてなした場所として知られているほか、この東宮は新羅の政局における地位が高かったと考えられています。また、今では幻想的なライトアップの名所としても人気が高まっています。